

市役所新庁舎整備に向けた取組について

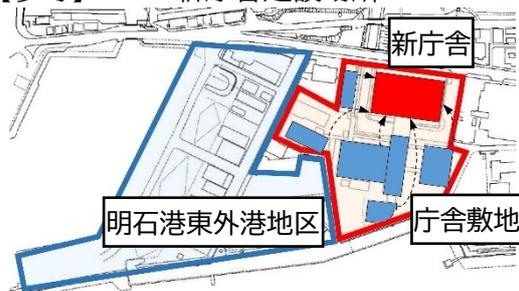
市役所新庁舎については、市町村役場機能緊急保全事業の適用に向け、令和4年度中の基本設計、令和5年度中の実施設計を進めます。

については、基本設計策定に向けた今後の取組について報告します。

1 これまでの経緯

時 期	内 容
2019年(令和元年)10月	・市議会本会議において、新庁舎の整備場所を現在地とし、早期整備に取組むことを求める「市役所新庁舎整備候補地に関する決議」が全会一致で可決
2019年(令和元年)12月	・新庁舎整備検討特別委員会において、「市役所新庁舎建設基本計画(素案)」を報告
2020年(令和2年)1月	・「市役所新庁舎建設基本計画(素案)」に対するパブリックコメント及び市民説明会を実施
2020年(令和2年)3月	・新庁舎整備検討特別委員会において、「市役所新庁舎建設基本計画(案)」を報告 ・「市役所新庁舎建設基本計画」を策定
2020年(令和2年)8月	・基本設計、実施設計を一括した業務委託を契約締結
2020年(令和2年)12月	・新庁舎整備検討特別委員会において、「市役所新庁舎建設基本設計(素案)」を報告
2021年(令和3年)1月	・「市役所新庁舎建設基本設計(素案)」に対するパブリックコメントを実施 ・市民説明会は新型コロナウイルスの影響により中止
2021年(令和3年)4月	・4月15日号の広報あかしで「新庁舎建設に当たり優先させるべき項目」について意見を募集
2022年(令和4年)4月	・明石港東外港地区再開発について県知事と市長の協議を踏まえ、新庁舎は当初計画場所で整備

【参考】 <新庁舎建設場所>



<外観イメージ図>



※外観イメージは、「明石市役所新庁舎建設基本設計(素案)」時点の計画です。

2 今後の取組について

(1) 基本設計（素案）の修正

基本設計（素案）については、パブリックコメントや広報あかしによる意見募集の結果等を踏まえ、以下の内容について一部修正を行う予定です。

①津波・高潮等の水害対策

ハザードマップの改訂に伴い、新庁舎1階床面の高さを0.3m嵩上げします。

また、1階床面の高さの変更に伴い周囲との高低差が大きくなるため、バリアフリーへの配慮など市民の利便性向上について検討します。

②庁舎のフロア構成等

本会議場の市民利用について検討するとともに、市民交流スペースの配置等、市民がより利用しやすい庁舎となるよう検討します。

③立体駐車場の位置・規模・高さ等

5階建て、高さ15mで計画していた立体駐車場については、隣接する明石港東外港地区を所管する兵庫県と連携を図りながら、立体駐車場の低層化・平面化等について検討します。

(2) 今後のスケジュール

市町村役場機能緊急保全事業の適用期限が、令和4年度中の基本設計、令和5年度中の実施設計であることから、今年度中に基本設計を策定します。

なお、今年度の主な取組スケジュールは以下のとおりです。

- 2022.12 基本設計（素案）修正版の報告
- 2023.1 パブリックコメント、市民説明会の実施
- 2023.3 基本設計策定

来年度以降については、実施設計策定、施工者選定・建設工事などの取組を進めます。

2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025～2027年度 (令和7年～9年度)
基本設計・実施設計				建設工事、引越	
基本設計 実施設計 契約締結	パブリックコメント 関係団体等との意見交換 広報あかしでの意見募集	市民説明会等 基本設計完了	市民説明会等 実施設計完了	施工者選定	工事完了 供用開始